

子どもを伸ばすためには

2018/10/27 花まる学習会 高橋 大輔

「よく学び、よく遊べ」

この言葉とともに育った方も多くいらっしゃると思います。ですが、現代の子どもたちを取り巻く環境は、以前と大きく異なってきています。どんな子ども、健全に学び、鍛えられ、成長していく、そのような環境づくり、関わり方、心構えについて一緒に考えていきましょう。

1. はじめに～通信制高校で関わった子どもたち～

2. 子どもを知る～赤い箱と青い箱～

- ・赤い箱 (4～9歳) ・好き・楽しいが原動力、学習習慣をつける
- ・青い箱 (11～18歳) ・愛と厳しさで育てる、外の師に任せる時期、学習法を学ぶ

3. 幼児期から思春期にかけて大切にしたいこと

- (1) 自己肯定感
- (2) 外遊び
- (3) 正しい学習観
- (4) 自己評価の軸をつくる
- (5) 心を満たす
- (6) ナナメの関係づくり

4. 子ども達との関わり方～事例集～

- (1) ありのままを受け止める
 - ・3年生男子 S 大人と子どもの世界観、価値観の違い
- (2) 葛藤を乗り越える 反抗期・ごまかし癖
 - ・4年生男子 H ザ・反抗期
 - ・5年生女子 R 大人の口癖がごまかし癖を生み出す
- (3) 時代とともに変わる電子機器との付き合い方
 - ・6年生男子 D 約束を破ったその時、母がとった対応とは…
 - ・2年生男子 K 夏休みを境にゲーム三昧。父母の作戦会議。
- (4) 大人も子どもも「愛情を再確認する時間」が必要
 - ・1年生女子 R 親子のコミュニケーションは十人十色 みんなちがってみんないい

5. おわりに～子どもが伸びるために必要なもの～